

行政視察報告書

令和6年10月15日

長浜市議会議長 高山 亨 様

長浜市議会議員 矢守 昭男 印 

私が出席した次の会派視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 新しい風 会派視察研修
 2. 視察期間 令和6年10月7日(月)～10月9日(水)
 3. 視察場所及び目的
 - ① 兵庫県立丹波医療センター
 県立柏原病院と柏原赤十字病院の新病院への統合・再編等について
 - ・病院再編等の取り組みについて
 - ・新病院への統合・再編に至った背景について
 - ・2病院の新病院建設に要した経費負担の状況について
 - ・2病院が統合・再編までの会計処理等の精算調整について
 - ・2病院が統合・再編まで保有していた医療機器等の取り扱いについて
 - ・2病院が統合・再編に伴う派遣医師
 - ② 出雲市の新エネルギー施策について
 - ・ゼロカーボン推進室の新設・出雲市環境総合計画
 - ・いずも縁結び電力株式会社(地域新電力)の取り組み
 - ③ 松江市商工会議所・松江市内視察
 - ・観光について
 - ・商店街空き店舗リノベーション利活用について
 - ④ 島根県立古代出雲歴史博物館の見学
 - ・島根の人々の生活と交流について
- ① 兵庫県立丹波医療センター研修について

長 浜 市 議 会

医局制度の充実への取り組みからの小児科医療の取り組みからのスタートで初めて、日赤病院からの常勤医師2名が送られてきて進められている。統合するにあたり人材交流が1年前行われて、病院職員704名による構成で進められている。

病院事業について3分の1負担での取り組みを行われている。新病院について日本赤十字病院の赤字補填、新規医療機器は移設、器具備品も柏原赤十字病院から頂くように進めて取り組みをされました。また診療、健診業務など行われた、地域包括ケアシステムの構築、診療機能の充実に向けて医師確保することを充実した取り組みから進めておられました。現実には柏原病院が県知事として進められて成功している事例での理解を求められる状況、医師確保が困難で大学病院にお願いをされて進めておられました。

県知事が進めておられて、日赤が最低限の医師確保、派遣先での機能低下で進められて機能維持をされての現状となっている、成功されている。

日赤の医師が辞められている現状が心配されてスタートされているが、日赤病院職員の給与保証が県職員で移動が始まる。

また柏原病院の医療の平成25年度の推進を進めて職員確保することが出来る体制整備など進められていることなど詳しい経営形態の説明を受けました。

4-1 調査内容感想等

先進地視察において地域医療構想に基づく医療圏域内、神戸大学へ常勤医師の確保に向けた総合診療医を増やす取り組みや新病院での若手研修医師確保、健全な医局制度、両天秤での確保について具体的な説明により長浜市の病院再編及び診療科再編について早期解決策に繋がる貴重な先進地視察研修となりました。

② 出雲市の新エネルギー施策について

17万都市として出雲市の新エネルギー事業での令和3年度からゼロカーボン事業施策について宣言都市として、ゼロカーボン推進室の新設での取り組み、いずも縁結び電力株式会社の取り組みからの脱酸素事業の取り組みを出雲市の令和3年度5,000万円資本金、市の補助10パーセントだされてのエンジニアリング、エネルギア、山陰合同銀行など民間委託、業務提携を行なわれています。市内の再エネルギー活用を行い、不足分は地上から補っている。学校利用での新エネルギー電力供給を順次事業を行っている。

また出雲市内の供給先139公共施設、出雲市役所本庁、出雲科学館など年間合計需要量36,971/年で供給先の追加が26基あると電力自供について詳しく説明を

受けました。

いずも縁結び電力株式会社(地域新電力)の取り組みについてはエネルギーの地産地消事業で市内電源、出雲エネルギーセンター、出雲SORARIE太陽光発電所により、着実にいずも縁結び電力株式会社の運営事業を行われています。

4-2 調査内容感想等

いずも縁結び電力株式会社のような地域新電力の取り組みからの脱酸素化の世界での潮流の中、日本でも2050年までの脱酸素社会の実現や長浜市での取り組みについて再生可能エネルギーについて地産地消の取り組みについて先進地視察研修となりました。

4-3 調査内容感想等

- ① 長浜市の課題の滞在型観光客数を増やせる取組や観光誘致での先進事例を参考にしている取組について
- ② 長浜市でも高齢化が進み商店街空き店舗の利用やリノベーションについての取組について先進事例を参考にしているための目的として

松江商工会議所・松江市内視察

1・松江市の観光について

松江市内の美しい庭園やぶんかが息づく美術館や資料館など、歴史好きの方々が増えて、松江市を訪れる方々も、何度も繰り返し訪れる為の事業、新たな発見出来る魅力的な特別なおもてなしを行う事業が進められています。地元民が教える松江市の隠れた魅力と絶対行くべき観光スポット、松江城、興雲閣、ぐるっと松江堀川めぐり、武家屋敷、小泉八雲記念館、島根県立美術館、夕日スポットなど観光客が訪れたいくなる仕組みで観光客の動向の把握など参考になりました。

視察研修の結果を本市にどのように反映させるか

長浜市の広域な観光地を魅力的なアピールポイントなど潜在意識を高めて松江市内の観光戦略や仕組みを参考にしている長浜市の観光客数を増やす為の事業など新たな希望を持てる有意義な視察となりました。

2・松江市内商店街空き店舗リノベーション利活用について

松江市のリノベーションまちづくりガイドラインが令和元年度よりリノベーションに取り組んでおられます、空き家、空きビルなど公共空間など利活

用を考慮しておられて、イベント事業で終わる事のないように、持続可能とする、官・市民そして企業が
多面的に情報提供による公民連携による地域づくり型松江市内でのリノベーションで成功を収められた。

視察研修の結果を本市にどのように反映させるか

長浜市内の空き店舗や高齢化が進み空き家など有効活用によるリノベーションでの改修費用の費用対効果を反映される事業の取り組みについて有意義な先進事例を参考にして長浜市で取り組みを行いたいと思います。

③ 島根県立古代出雲歴史博物館の見学について

・島根の人々の生活と交流について

出雲大社と神々の国の祭りでの巨大神殿出雲大社の謎を中心として、伝統など古代から連綿と続く出雲大社の歴史的風土の世界として奈良時代の人々の暮らしぶりを復元するなど、壮大なプロジェクトマッピングや神話シアターでの出雲神話の世界を上映スケジュールの確認しながら画像によって島根の人々の生活と交流などによりタイムスリップしたような見学による体験をさせていただきました。